

2019.11.9.saturday

向日市ふるさと創生推進部 企画広報課



<ガイドコース第3回> 実践！向日市トライアルツアー

11月9日(土)に開催したガイドコース第3回目は、前回作成したコースを実際にガイドする「向日市トライアルツアー」を実施しました。グループごとに30分の持ち時間でガイドを行い、ガイドをする上でテクニックや注意点を学ぶ貴重な機会となりました。



ガイドは C → A → B の順に実施。グループ内で担当を決め、それぞれがガイドにチャレンジしました。

Cグループ

JR向日町駅→深田橋公園→築禰講常夜燈→ライフシティ



Good point !

- ・外でも聞こえやすい大きな声
- ・解説用に大きな資料を準備
- ・交通量が多い道で安全な場所を確保
- ・自分のなじみの場所を紹介
- ・ガイドの時間、移動の安全のサポート

自信がないときの魔法のフレーズ！
「諸説ありますが～」

お店を回るときは一声かける＆購入できるフリータイムの時間を設けてガイドとお店がWin-Winの関係に

Aグループ

文化資料館→向日神社→大極殿 (→朝堂院→三番屋)



タイムオーバー

Good point !

- ・わかりやすい解説
- ・解説が聞きやすい場所からのスタート
- ・長岡京でまとめられたコース

想定よりも時間が延びることが多いので、85%程度でプランニングしておくとうちょうど良い

寺社仏閣は「参拝」「写真」「御朱印」ができる時間を取るとGood !

参加者が気になりそうな地点は時間がなくてもぐるっと回るだけで満足度アップ

Bグループ

朝堂院→大極殿 (→五辻常夜灯)→説法石→向日神社眺望



省略

Good point !

- ・朝堂院の古代衣裳体験の紹介
- ・解説は安全な場所で行う
- ・予定していないところも歩きながら紹介
- ・史実だけでなく想像が膨らむ解説

自分なりのガイドができるとよりGood !

参加者のコンディション・希望を事前リサーチしておくとうちょうど良い

解説はコンパクトに

前回のコースづくりから約1か月、参加者の皆さんはきちんと準備を行い、トライアルツアーに挑みました。実際にガイドしてみると「意外と移動に時間がかかるな」「もっとこんなことしゃべりたかったな」など、気付くことがたくさんあったかと思います。

また、実際にガイドを「受けて」みて、ガイドを「する」視点とはまた違った気付きがあったのではないのでしょうか。どうしても「上手くガイドをする」ということにとらわれがちですが、目の前のお客さんとの、一方通行ではなく双方向のコミュニ

ケーションが大切であると改めて感じました。

今回は30分間という短い時間でしたが、これを少しずつ伸ばして、来年度には「向日市ツアー」が実施できるよう、みんなで準備していきましょう。